



呉市中小企業・小規模企業振興基本条例に基づく振興事業
一覧の提供について

呉市では、令和元年7月に「呉市中小企業・小規模企業振興基本条例」を施行し、本市の地域経済・社会の重要な担い手である中小企業・小規模企業を地域社会全体で支援するため、「呉市中小企業・小規模企業振興会議」を設置し、議論を行うとともに、呉市が行う振興策に反映させています。

この度、令和5年度の決算額が確定したため、令和5年度までの事業一覧に加え、これまでの取組状況や成果について、別紙のとおり情報提供します。

呉市中小企業・小規模企業振興基本条例に基づく振興事業一覧

施策の基本方針 (条例第11条)		支援策	R4年度		R5年度		取組年度・テーマ
			予算額	決算額	予算額	決算額	
(1)	経営の革新及び創業	・起業家支援事業 ・創業支援事業	521万円 1億1,706万円	866万円 1億1,402万円	548万円 1億1,551万円	1,353万円 1億3,479万円	
(2)	経営基盤の強化	・積極的な企業誘致活動の推進 ・企業立地の推進 ・企業の本社機能の移転等促進 ・市内企業による設備投資の促進 ・新産業団地造成の検討 ・市内中小企業の脱炭素経営の促進	300万円 11億4,806万円 税制措置 1億5,000万円 - -	300万円 10億2,366万円 税制措置 5,190万円 - -	265万円 4億7,523万円 税制措置 1億5,000万円 - 5,200万円	265万円 4億1,048万円 税制措置 5,725万円 - 5,094万円	R4～R5年度 テーマ「脱炭素経営」 ※2
(3)	事業活動に必要な資金調達の円滑化	・呉市中小企業の融資制度 ・中小企業の新製品・新技術開発支援 (くれ産業振興センターへの助成)	33億円 9,735万円	32億円 8,456万円	33億円 9,921万円	32億円 8,723万円	
(4)	販路の拡大	・呉製品の販路拡大支援 (販路拡大セミナー等)	420万円	406万円	420万円	411万円	
(5)	人材の育成及び雇用の安定	・中小企業人材育成事業 ・リノベーションまちづくり事業 ・地域雇用活性化推進事業 ・呉の産業マイスター表彰	100万円 2,546万円 2,149万円 32万円	32万円 2,376万円 2,111万円 24万円	100万円 2,174万円 2,149万円 32万円	16万円 2,143万円 2,028万円 26万円	R6年度 テーマ「人材」 ※3
(6)	事業の承継又は廃止の円滑化	・呉市内事業者の事業承継支援事業	-	-	-	-	R2～R3年度 テーマ「事業承継」 ※1
(7)	地元調達等による受注機会の増加	呉市契約課にて消耗品等の市内調達推進					
(8)	地域資源の活用等による産業の活性化及び創出	・地域産業の活性化支援 (医工連携の推進等)	30万円	6万円	30万円	0万円	
(9)	中小企業・小規模企業等に対する市民理解の増進	・呉の産業PR事業	181万円	161万円	181万円	155万円	
合計			48億7,516万円	45億3,713万円	42億5,094万円	40億466万円	

※1, ※2, ※3 これまでの主な取組及び成果については、別紙のとおり

主な取組及び成果

	取組テーマ及び課題	取組内容	成 果
※ 1	<p>(1) 事業承継 (R2～R3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業承継にはかなりの時間を掛けて準備する必要があるが、そのことを認識していない事業者が多い。 ・事業承継についてどこに相談すればよいか分からない事業者が多い。 ・事業者自身が事業の魅力に気付かず、事業承継せずに廃業となるケースが多い。 	<p>○呉市事業承継ネットワークを構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県事業承継・引継ぎ支援センターその他の支援機関、金融機関等が連携して事業承継を支援する呉市事業承継ネットワークを構築 (事務局：呉商工会議所) ・ネットワーク内で各事業者の課題を情報共有し、様々な機関が連携して各事業者に最適な事業承継に係る支援を実施 <p>○シンポジウムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3.1.18 テーマ「ビジネスモデル転換とベンチャー型事業承継」 ・R3.11.27 テーマ「事業の引継ぎ・転換であなただの会社を強くする」 	<p>○事業承継に係る診断</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク構成支援機関が事業者に対し診断シートを用いた事業承継診断を実施 実績：949件 (R4.4.1～R5.2.28) (R5年度以降も各支援機関等において、上記診断シートを活用した事業承継診断を引き続き実施中) <p>○成功事例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃業を予定していた飲食店の情報をネットワーク内で共有したことで第三者の後継者とマッチングさせ、新たに従業員4名雇用

	取組テーマ及び課題	取組内容	成果
※ 2	<p>(2) 脱炭素経営 (R4～R5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手企業は取引先の脱炭素に係る取組を重要視する傾向が強くなってくると予測され、今後、事業者が存続していくためには、脱炭素経営は避けては通れないものの、何から始めてよいか分からない事業者が多い。 ・事業者が脱炭素経営に取り組むきっかけとなる市の施策がない。 	<p>○脱炭素経営を支援する施策 (R5～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素経営の取組や、国等の支援メニューを掲載した脱炭素化ガイドブックを作成し、市内事業者に周知・啓発 ・専門家による省エネルギー診断や脱炭素経営に向けた実施計画の策定に掛かる費用を補助 (最大200万円) ・脱炭素化に資する設備導入に掛かる費用を補助 (最大500万円) <p>○脱炭素技術等事業可能性調査補助 (R6～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素技術の調査研究費用を補助 (最大300万円) <p>○シンポジウムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4.7.18 テーマ「今からできる中小企業の脱炭素への取り組み」 ・R5.11.16 テーマ「今すぐ始めるべき！誰でもできる脱炭素経営とそのメリット」 	<p>○脱炭素経営促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「脱炭素ガイドブック」を2,000部作製し、シンポジウム等で配布 ・企業が脱炭素経営実施計画を策定 <p>R5年度実績</p> <p>18社、年間CO2削減量6,628トン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素経営実施計画に基づき設備導入 <p>R5年度実績</p> <p>2社、年間CO2削減量301トン (R6年度は採択件数を拡大)</p>

	取組テーマ及び課題	取組内容	成 果
※ 3	<p>(3) 人材 (R6～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大手企業の働き方改革や賃上げ等により，増々採用難となっている上に，採用できても離職されてしまう場合が多い。 ・求職者が求める職種と会社が求める求人に大きなミスマッチがあり，中小企業・小規模企業は求職者に対し，訴求力が弱い。 	○ワーキンググループにおいて議論中	—